

環境ニュースレター 春号

V o l . 6 0

NOW



発行者 NPO 法人 環境21の会 理事長 松本 弘
 明石市松が丘2丁目2-6
 明舞第2センタービル2階 明舞まちづくり交流拠点内
 Eメール: kankyo21@zeus.eonet.ne.jp
<http://www.eonet.ne.jp/~kankyou21noka>
 発行: 年2回

特定非営利活動法人 環境21の会

食品ロスの削減「フードドライブとフードバンク」

理事長 松本 弘

食品ロスは、世界では FAO(国際連合食糧農業機関)の報告によると生産量の3分の1に当たる約13億トンが毎年捨てられているといわれている。日本では1年間に約612万トンもの食料が捨てられており、これは東京ドーム5杯分とほぼ同じ量である。日本人一人当たりお茶碗1杯分のご飯の量が捨てられていることになる。食品ロス(612万トン)の発生要因の内訳は事業系(326万トン)、家庭系(284万トン)とほぼ同量になっている。さらに家庭系(284万トン)の食品ロスの発生要因は①料理のつくり過ぎや食べ残し、②買ったのに消費期限切れなどで使わずに捨ててしまう、③料理をするとき皮のむきすぎや葉の切捨てなど、大きく分けて3つの要因に分けられる。

国は事業系食品ロスを2030年までに2000年度比で半減する目標を立て、家庭系も同様な目標を設定している。

食品ロスは今や「もったいない」というだけではなく、地球環境に悪影響

を及ぼすことも考えておくべきである。食品ロス削減に向けて、国はフードドライブやフードバンクを推奨している。フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている地域のフードバンク等の生活困窮者支援団体、子ども食堂、福祉施設等に寄付する活動のことである。フードドライブは食品ロス削減の推進に関する基本的な方針(令和2年3月31日閣議決定)においても食品ロス削減のための施策の一つとして位置づけられている。一方、フードバンクは主に事業者対象で安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業などが寄贈し、必要な施設や団体、困窮世帯に無償で提供する団体および活動のことを指す。フードドライブもフードバンクもわかりやすく言うと、「まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を、困っている人たちに無料で提供する」仕組みである。フードドライブもフードバンクも食料貧困者にとっては大変重要な事業ではあるが、食品ロス削減とは区別したい。一般家庭においてはまだ食べられる食品を捨てることはしないであろう。

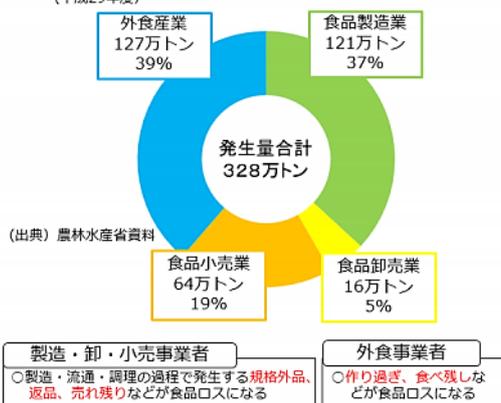
私の居住する自治体で、「環境にやさしいレシピコンテスト」が行われた。私も参加する機会があったので紹介すると、応募作品はエネルギー削減に調理時間を短縮、地産地消の実行、また野菜は葉も皮も茎も捨てないで、丸ごと調理する、残り物を捨てないで再調理する、冷蔵庫などの在庫をよく観察して余分には買わないなど、食品ロス削減に努めているレシピが多く見られました。このように食品ロス削減においては家庭の小さな積み重ねを大事にしたい。

発生要因の内訳

- 我が国の食品ロスは612万トン ※農林水産省・環境省「平成29年度推計」
- 食品ロスのうち事業系は328万トン、家庭系は284万トンであり、食品ロス削減には、事業者、家庭双方の取組が必要。

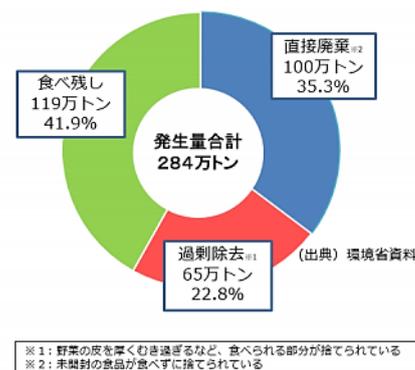
事業系食品ロス(可食部)の業種別内訳

(平成29年度)



家庭系食品ロスの内訳

(平成29年度)



令和4年10月～令和5年3月活動実績

1. 西宮市宮水ジュニアは、高須公民館(前期)6月～10月で、西宮浜公民館(後期)11月～3月で新型コロナウイルス対策のため、受講生を少人数とし12名で実施した。

10月 8日 「自然エネルギー・風力発電」を学習しペットボトルで風車工作し発電実験。前期修了証と記念品授与

11月12日 「地球温暖化と省エネ」を学習し、照明器具や電気製品の待機電力など省エネ実験。後期開講。

12月 3日 「自然エネルギー・太陽光発電」を学習し、太陽光発電による電子オルゴールを工作。

1月14日 「ケナフの光合成とCO2削減」を学習して、ケナフ材によるストラップとケナフ靱皮でコースター工作。

2月 4日 「太陽光と紫外線」を学び、紙コップ分光器工作で虹を観測、紫外線計測器でUV クリーム等遮蔽実験。

2月25日 「森のはたらきと炭の効用」を学習し、七輪炭火でケナフ炭を作り、餅を焼きぜんざいで食した。

3月 4日 「自然エネルギー・風力発電」を学習し、ペットボトルで風車工作し発電実験。修了証記念品授与



2. 播磨町中央公民館 (ダンロップ環境教室)

10月26日 播磨町ことぶき大学「地球温暖化と再生可能エネルギーと海の環境」を学び、お魚ドームを工作した。

11月19日 親子対象に「地球温暖化と森のはたらき」を学習して、クリスマスツリーを工作した。

3. まちの寺子屋(明石本校)ほか

11月20日 三木市民活動センターで、みきボランティアフェスタに出展「地球温暖化とケナフ効用パネル展示とケナフのストラップ」工作した。



4. まちの寺子屋(淡路分校)

12月 4日 「ケナフ収穫」(淡路五色町)

5. 地球温暖化防止活動推進員研修会(兵庫県消費生活総合センター)

3月4日 「ESDとSDGsの視点による関係性学習を目指して～」推進員研修会に参加。



肩のこらない環境クイズ

今月は今家庭で取り上げられている食品ロスについてです。みんなで食品ロスを減らす努力が必要です。

Q1. 食品ロスで一番多いのはどれですか。

A1 食べ残しで捨てる A2 手つかずで捨てる A3 調理くず

Q2. 食品ロスは年間一人当たり、どのくらいあると思いますか？

A1. 10kg A2. 50kg A3.100kg

Q3. 小・中学生が給食を1年間にお茶碗何杯くらい残していると思いますか。

A1: 約10杯 A2 約50杯 A3 約100杯

Q4. 家庭から出る食品ロスで多い物はどれか

A1 野菜類 A2 お魚や肉類 A3 果物類

Q5. 世界中でも最も食品ロス(一人当たり)が多い国はどこか

A1 アメリカ A2 日本 A3 韓国



折々の抄

塩野勝

これまでに書いた折々の抄に引用した文章には万葉集や古今和歌集の和歌を使ったものが多かった。

それではこの2大和歌集の成り立ちや構成についてまとめてみるのも面白いと思って、今回はそれに挑戦してみることにした。昔に帰って勉強するつもりで読んでいただければ興味があると思う。

日本大百科全書より引用

平安時代の初期に成った最初の勅撰和歌集(古今集)醍醐(だいご)天皇の勅命によって、紀貫之、紀友則、凡河内躬恒、壬生忠岑が選者として編集にあたった。成立は延喜五年(九〇五年)か。但しこれを天皇の編集の命の下った年とみる説もあり定かでない。

構成

歌数一〇〇首、ただし巻末に十一首の墨滅歌(元の状態が分かるように墨で消して削除した歌)があり、全二〇巻に、次のような部立(歌の内容上の部類)を配す。春上下(二巻)夏、秋上下(二巻)冬、賀(年齢を祝う歌など)離別(官人の地方赴任に際しての送別の歌が中心)羈旅(官人の旅中の歌が中心)物名(物の名称を隠し題として詠み込んだ歌)恋(五巻)哀傷(人の死を悲しむ歌)雑上下(老齢や無常を嘆く歌が中心)雑たい(長歌、せんとう歌)俳諧歌(滑稽諧謔)味のある歌を集める。大歌所御歌)その他の儀式歌。その分量からいっても四季の自然の歌、恋の歌が中心を占めている。それぞれ部立内に歌が時間的な進行と多様な照応関係に秩序だてながら整然と配されている。その歌集としての構成法も後世の歌集の規範とされた。

—『兵庫ケナフの会』のこれから—

「ケナフを育て・ケナフに学び・ケナフと遊ぶ」をモットーに活動してきた『兵庫ケナフの会』は、この春25年間の幕を閉じることになりました。1998年、発足当初からの来馬会長が高齢のため辞任され、諸事情により会の運営が難しくなっていました。

ケナフの仲間が集まって神戸生活創造センターの「環境セミナー」や五色町でのケナフ栽培、作品作り、ケナフの炭焼など交流を続けてきましたが、協議の結果『会』を閉じることになりました。

兵庫ケナフの会 佐藤和子



「環境セミナー」

そんな中『兵庫ケナフの会』の中心メンバーである「環境21の会」によって五色町でのケナフ栽培が継続されることになり、他のメンバーへ声を掛けていただき、希望者は「環境21の会」に新しく加入して、ケナフの活動を続けることになりました。4名が参加することを希望しこれからも活動できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



「ケナフ植草祭(五色町)」

環境21の会は、「兵庫ケナフの会」の来馬会長以下、会の皆さんには当初からケナフ栽培についてご指導いただき、また仲間に加えさせていただき大変お世話になりました。この度「会」を解散されることになり、寂しくなりますが、ケナフ栽培を続けたいという方は私たちと一緒にケナフ栽培を続けていただくことになりました。環境21の会ではケナフを使って、ストラップやコースターを作り、またケナフの炭焼きを教材として使用しますので、これからもケナフ栽培は続けて参ります。

クイズの答 Q1:A1 Q2:A2 Q3:A3 Q4:A1 Q5:A1

今後の活動スケジュール

令和5年4月～活動予定

4月 5日	水	明舞まちづくり交流拠点	例会・理事会
4月下旬		洲本五色町	ケナフ種まき、植付準備
5月 3日	水	明舞まちづくり交流拠点	令和5年度総会 理事会
5月14日	日	播磨町中央公民館	いきいき探検隊「理科科学体験教室」開講 第1回
5月下旬		洲本市五色町	ケナフ植付 植草祭
6月 7日	水	明舞まちづくり交流拠点	例会・理事会
6月24日	土	西宮市上甲子園公民館	宮水ジュニア「たのしい科学体験」前期 開講 第1回

【会員随時募集中】

地球温暖化防止活動などに関心がある方、

下記事務局に連絡をお願いします。

〒673-0862 明石市松が丘2丁目2-6 明舞プラザビル2F
(明舞まちづくり交流拠点内) NPO法人 環境21の会事務局
電話&FAX: 078-914-5546

Eメール: kankyo21@zeus.eonet.ne.jp

ホームページ: <http://www.eonet.ne.jp/~kankyou21nokai>



コロナ禍もようやく落ち着いてきましたので、これからできるだけ多くの機会を利用して、地球温暖化防止を市民の皆さんに啓発していきたいと思っていますので、本誌を情報源として活用していただければ幸いです。